



印 西 市

議会だより

第169号

平成26年(2014年)8月

発行 千葉県印西市議会

編集 議会だより編集委員会

〒270-1396

千葉県印西市大森2364-2

TEL 0476-42-5111(代)

FAX 0476-42-5299

メールアドレス

gikai@city.inzai.lg.jp



子どもたちに手渡そう
緑の森と田んぼ

平成
26
年

定例会

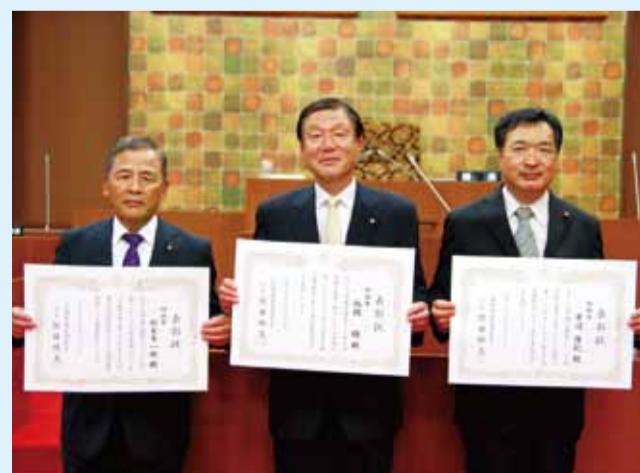
会期 6月5日
～6月27日

2つの給食センター 調理機器を更新整備

目 次

- P2~6 議員13人が市政を質す
一般質問（個人質問）
- P6 平成25年度政務活動費
収支報告
- P7 議会運営委員会視察報告
市民アカデミーの
みなさんが議会を体験
- P8 常任委員会の審査内容
- P9 議案と審議結果一覧
議会広報研修報告
- P10 請願
発議案
懲罰特別委員会設置
議会日誌
編集後記

20年特別表彰	松本多一郎 議員	15年表彰	板橋 睦 議員	10年表彰	軍司 俊紀 議員
---------	-------------	-------	---------------	-------	----------------



永年の功績をたたえ～市議会議員功労表彰～

この度、市議会議員として永
きにわたり、市政の発展に努め
た功績をたたえ、全国市議会議
長会から、次の3名が表彰され
ました。

第2回定例会は会期23日間で開かれました。

今定例会には、条例の一部改正が3件、平成26年度補正予算2件、そ
の他4件の計9議案のほか、議員発議による発議案が3件、承認4件、
報告5件、請願4件、処分要求1件、長門川水道企業団議会議員の選挙
が提出され、それぞれ慎重な審議が行われました。

なお、議案等の議決結果については、9ページに掲載しています。

学校の統廃合どうなるか 安全は確保されるか

軍司 俊紀 議員

個人質問 交通不便地域解消の施策 市の危機管理体制は

岩崎 成子 議員

個人質問 今こそ、印西の将来を 共に考えよう

上條 公司 議員

質問1 教育環境の整備について。学校の統廃合については検討されているのか。

教育長 教育部内で小中学校の適正規模・適正配置計画の策定に向けて検討を始めている。統廃合については、子どもの教育環境の整備を第一に考え、学校運営の状況、保護者や地域の意向、地域の拠点としての役割等について考慮し、進めていく。

質問 統廃合については時間をかけて他市の事例も踏まえ考えるべきではないか。

答弁 短期間で検討しなくてはならない学校もある。市としての基本的な学校の配置計画については、いろいろな状況を検討して、策定していく必要があるため、どうしても2～3年はかかるなと思っている。幸いにも、先進市が近隣もあり、そういう事例等を参考にし、できるだけ短期間に市として基本方針を策定したい。

質問2 児童生徒の危機管理体制構築について、どのように考えているのか。

教育長 市内全ての小中学校では、「学校安全計画」を作成し、年間を通じて、児童生徒の学校教育活動における事故防止、登下校中の交通事故防止、不審者対応等の指導の工夫・改善に努めている。

質問 いには野小学校は「門扉もないため心配だ」との声があつた。旧印西市の学校は池田小学校の事件後、外工事を行つたが、今後はどのような対応をするのか。

教育部長 基本的に地域に開かれた学校という考え方に基いて、そもそも建てられた学校だ。地域との交流の機会を増やし、より地域に密着した学校を目指してきたところである。学校職員はもとより地域や保護者の協力をいただきながら校舎の内外の巡視やパトロールを行い、児童の安全確保に努めている。

質問1 交通不便地域解消の結果はどうであったか。**②結果・検証を踏まえて対策をどのように進めて行くのか。**

企画財政部長 ①解消するための一つの方策として、印旛地区及び本塁地区におけるデマンド交通の導入の提案があつた。②デマンド交通については、試算によると多額の費用を要することから、市の財政状況も踏まえながら効果的に交通不便地域の解消が図られるよう、引き続き検討していく。

質問2 危機管理体制に対する見解は。

総務部長 市では、地域並びに市民の生命、身体及び財産を保護するために、地震や風水害、大規模事故に対処するための地域防災計画や武力攻撃事態等に対処するための国民保護計画を策定し、灾害等の予防や応急措置、復旧等の体制を整備・運用しているところである。今後も多様化する災害等の危機に対し、職員一人ひとりの危機管理意識の醸成や関係機関との連携体制の強化を図り、危機発生時において、迅速かつ的確に対応できるように、危機管理体制の充実に努めて行きたいと考えている。

質問1 千葉ニュータウン事業収束で引き渡された公園、道路等の維持管理費と、橋梁の技術者はいるか。

都市建設部長 年間3億2000万円の維持費を見込んでおり、橋梁の修繕上、今後専門家の育成は必要と認識し、早急に検討する。

質問2 平成25年夏「印西市市民満足度・重要度調査」を実施した。その報告書はどう読み、今後どう生かすのか。

総務部長 市では、地域並びに市民の生命、身体及び財産を保護するために、地震や風水害、大規模事故に対処するための地域防災計画や武力攻撃事態等に対処するための国民保護計画を策定し、灾害等の予防や応急措置、復旧等の体制を整備・運用しているところである。今後も多様化する災害等の危機に対し、職員一人ひとりの危機管理意識の醸成や関係機関との連携体制の強化を図り、危機発生時において、迅速かつ的確に対応できるように、危機管理体制の充実に努めて行きたいと考えている。

質問4 過去あらゆる観点から教育問題を取り上げてきました。**①小学校低学年開始英語書引き学習については国語辞典を配布してはどうか。また、小学校卒業記念品の英和辞典は前倒しで配布する必要があると思うがどうか。**

教育長 ①平成32年度より小学校3年生から英語教育を開始し、週1時間から2時間学習する。5・6年生は週3時間、教科書使用にて行う。**②辞書引き学習は語彙や語句を学習する上で有効な方法だ。辞典配布も考えていただき。英和辞典の配布時期は学校側と相談したい。**

質問1 教育環境の整備について。学校の統廃合については検討されているのか。

教育長 教育部内で小中学校の適正規模・適正配置計画の策定に向けて検討を始めている。統廃合については、子どもの教育環境の整備を第一に考え、学校運営の状況、保護者や地域の意向、地域の拠点としての役割等について考慮し、進めていく。

質問2 児童生徒の危機管理体制構築について、どのように考えているのか。

教育長 市内全ての小中学校では、「学校安全計画」を作成し、年間を通じて、児童生徒の学校教育活動における事故防止、登下校中の交通事故防止、不審者対応等の指導の工夫・改善に努めている。



◆その他の質問
○高齢化社会にどう向き合う
か（自治会・町内会の役割）
○教育環境の整備について
〔小1プロブレム〕や「中1ギャップ」の対応について
○子育て支援施策について。
○放射線放射能対応について。
○印西牧の原駅圏の将来について
（商業施設と郵便局の誘致・土地処分計画について
その他）

◆その他
○市民、地域からの要望への対応について（中平橋の冠水対策について。市道瀬戸・師戸線のバス運行について
その他）
○新規採用職員及び職員の人事異動について 他

市長 印西市のすすめる地
域の推進を図りたい。
また、デマンド交通の導入にあたり想定される課題の抽出や需要予測を行い、収支の試算をしている。

印西市議会会議録の検索と閲覧
ホームページアドレス <http://www.kaigiroku.net/kensaku/inzai/inzai.html>

会議録がインターネットで閲覧できます。

ホームページアドレス <http://www.kaigiroku.net/kensaku/inzai/inzai.html>

市議会だよりに掲載の審議内容や一般質問は、紙面の都合により要約しております。会議録による閲覧に加え、インターネットによる閲覧ができますので、ぜひご覧ください。なお、会議録は次の場所で閲覧できます。
第2回定例会の会議録は、9月上旬頃閲覧開始予定です。
◇議会事務局（市役所5階） ◇行政情報コーナー（市役所1階）
◇支所（印旛・本塁） ◇市内図書館6館（大森、小林、小倉台、そうふけ、印旛、本塁）



企画財政部長 成田線活性化推進協議会ではJR成田線の要望事項や利用促進策を議論している。要望事項は、JR成田線の増発、成田空港へのアクセス向上、常磐線の活性化等である。

答弁

質問 JR成田線（我孫子・成田間）の利便性や活性化について、沿線自治体との連携をどう考えているのか。
市長 JR成田線の利便性や活性化については、沿線自治体で構成する「成田線活性化推進協議会」において、東日本旅客鉄道株（以下「JR」）への要望活動や成田線沿線以外からの交流旅客の増加を図り、沿線地域のもつ魅力と個性をより多くの方々に知っていたため、JR主催の「駅からハイキング」に協力するなど、沿線自治体と連携し、更なる活性化と便利性向上に取り組んでいる。

質問 成田線活性化推進協議会の議題と要望事項はどうか。
企画財政部長 成田線活性化推進協議会ではJR成田線の要望事項や利用促進策を議論している。要望事項は、JR成田線の増発、成田空港へのアクセス向上、常磐線の活性化等である。

答弁

質問 2015年春には、上野東京ライン（東北縦貫線）が開業する。茨城県側では常磐本線の東京駅乗り入れの要望活動を積極的に行っていくと聞く。通勤・通学でJR木下駅・小林駅を利用するためには常磐快速電車の東京駅乗り入れについては、成田線活性化推進協議会等を通じ、昨年7月及び本年2月に要望活動を行っている。平成26年度末に予定されている東北縦貫線の開業に向けて、常磐線快速電車が1本でも多く東京駅に乗り入れられるよう、引き続き要望活動を行なう。

個人質問

直通東京行き実現なるか JR成田線の活性化

中澤俊介議員

東京駅乗り入れ、各駅の施設整備などがある。

質問 下り最終電車の時刻繰り下げが含まれていないが、要望事項に追加してはどうか。

答弁

平成25年度 政務活動費収支報告

政務活動費とは…

「印西市議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として、議会における会派に対し交付されるものです。

交付額は会派の所属議員数に年額36万円（年度内に異動があった場合は月割りで交付）を乗じた額を交付しています。

(平成25年4月～平成26年3月)

(単位:円)

項目 会派名(人数)	交付額	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	資料作成費	資料購入費	人件費	計	返還額
北総志政会(5) 藤代武雄・近藤瑞枝・酢崎義行・中澤俊介・小川義人	1,800,000	212,250	0	1,023,000	80,184	417,134	32,000	0	1,764,568	35,432
新 政(3) 板橋睦・海老原作一・軍司俊紀	1,050,000	298,550	106,695	361,115	0	51,839	155,380	0	973,579	76,421
昂(すばる)(3) 松本多一郎・岩崎成子・松尾榮子	1,140,000	221,750	0	479,276	91,870	248,738	31,630	0	1,073,264	66,736
公明クラブ(2) 橋本和治・浅沼美弥子	720,000	181,440	16,900	0	80,258	1,950	176,580	0	457,128	262,872
市民(2) 雨宮弘明・山本清	720,000	0	0	672,661	0	25,480	21,859	0	720,000	0
ひびき(2) 小川勇・金丸和史	720,000	234,270	0	0	0	0	22,020	0	256,290	463,710
もと(1) 大塚輝男	300,000	0	0	300,000	0	0	0	0	300,000	0
みんなの党クラブ(1) 國嶋久善	360,000	0	0	360,000	0	0	0	0	360,000	0
如水会(1) 上條公司	360,000	46,580	0	27,500	0	72,586	19,577	0	166,243	193,757
日本共産党(1) 山田喜代子	360,000	0	0	351,500	6,490	0	2,010	0	360,000	0
計	7,530,000	1,194,840	123,595	3,575,052	258,802	817,727	461,056	0	6,431,072	1,098,928

※政務活動費収支報告書の閲覧については、市の情報公開制度に基づく請求が必要となります。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。(今後、市役所1階 行政資料コーナーで自由に閲覧できるよう議論が進んでいます。)

使途項目(解説)

- 調査研究費…会派が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費
- 研修費…会派が研修会を開催するために必要な経費及び団体等が開催する研修会の参加に要する経費
- 広報費…会派が行う活動及び市政について住民に報告するために要する経費
- 広聴費…会派が行う住民からの市政及び会派の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費
- 資料作成費…会派が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
- 資料購入費…会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
- 人件費…会派が行う活動を補助する職員を雇用する経費

※交際費的(慶弔費等)な経費や政党活動、選挙活動などには支出することはできません。

連携する市民と議会

議会運営委員会視察報告

議会運営委員会では、7月2日から4日にかけて、議会改革の一環としての「議会から情報発信・市民と議会の連携」をキーワードに北海道稚内市、名寄市、士別市の3市を視察しました。

北海道の市町村は、地方自治体の議会で初めて議会基本条例を策定した栗山町を始め

として、議会改革の先駆的実績を残している自治体が多くあります。視察した3市について、「地方議会の在り方」

と真剣に向かい合い、その問題点を解決すべく日々研鑽している様子がうかがえました。

北海道稚内市議会では、通常行われている情報発信手段として議会だよりやホームページ、また議会中継の他に平成25年4月からfacebook(※)を利用しています。現在のところ、比較的若年層が興味を持ち、ひとつの掲載について複数のシェアがあり、最高1000件の「いいね！」が記録されたことがあったそうです。読者の反応がある程度つかめるのも他の方法と違う点もあります。

北海道名寄市議会では、議会基本条例に情報公開の一環として、議会報告会を年1回以上開催することを盛り込んでいます。今年は、参加者を



※Facebook(フェイスブック)
…10億人を超える人々が利用する、世界最大のSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)。

7月19日、市民アカデミーのみなさんが、模擬議会の体験で印西市議会に訪問されました。目的は模擬議会を体験し、実際の議事進行を議員の立場になり、議会の仕組みを学んでいただくことでした。

当日は、議会事務局職員から印西市議会の説明が行われ、市民アカデミー議員が議場の席に着き、模擬議会が開会されました。冒頭、市長役の議会事務局職員から、議会の仕組みについて説明があり、市民アカデミー議員との質疑応答が約1時間行われました。

模擬議会終了後は、市民アカデミー有志の方々と、模擬議会体験の感想と市議会や議会だよりへのご意見をいただき、意見交換を行いました。

※印西市民アカデミーとは：市民の生涯

にわたる学習を支援し、学びあいによ

る仲間づくりを進め、学習成果を活か

し、まちづくりに生きがいを持つて取

り組むことのできる人材を育成するこ

とを目的としています。

模擬議会を体験



◆議長の議事進行のもと市長役より議案の説明



◆議案の説明を聞く市民アカデミー議員



◆副議長より
模擬議会の感想

市民アカデミー有志の方々との意見交換

模擬議会体験の感想

- 議長役では、議事進行で時間に迫られた。
- 議員は勉強や知識が必要を感じた。関心を持ちたい。
- 説明を受け、市議会の権限が強いと感じた。
- 議員がどういう仕事か、わからなかつた。
- 議論するうえで、うまいシステム・運営方法と感じた。



市議会や議員への理解を深め、ご意見を形にするような紙面づくりに引き続き努めます。

議会だよりへのご意見

- 広報の内容は、もっと気楽に接することができるようにしてほしい。
- 議会の議論での賛成意見・反対意見を載せてほしい。
- 次回の議会日程を目立つようにしてほしい。
- 市の課題をテーマとして、フォロー記事の企画をしてほしい。
- 政務活動費など話題の事柄にもっと触れてみてはどうか。

常任委員会の審査内容

答弁

【内 容】 2月の大雪により被害を受けた農業者への施設等の再建、修繕及び撤去等を対象とした補助金等として、2億3803万9000円を額補正するもの。



- 財産の取得について〔可決〕
- 印西市税条例等の一部を改正する条例の制定について〔可決〕
- 財産の取得について〔可決〕

素早く消火 ポンプ車3台購入

総務企画常任委員会

【財産の取得について】 年度から31年度までに20年を経過する車が45台中30台ある。財政状況や車両の状況を考慮しながら進めていった。

【審査結果】 これまで計画を立てているが、27

年で設備の更新を行い、災害発生時の迅速な対応及び消防団員の安全の確保を図るもの。

計画的に入れ替えているところだが、これから予定はどうなっているのか。

配備計画は平成31年

が、計画的に進むのか。

答弁 平成26・27年度の2

力年で設備の更新を行い、3

500食への対応が図れる。

して、機器類の更新整備、空

か。最近は気象の変化が

激しく、ゲリラ豪雨というよ

うなことがあるが、この工事

で、最大の想定雨量は。

答弁 5年確率で設計をし

ており、最大の想定雨量は、

1時間当たり50ミリである。

5年確率は手賀流域の下水道

計画で定められているもので

ある。

● 建設工事委託に関する協定の締結

● 木下地先の公共下水道施設の建設工事を千葉県下水道公社に委託するもの。

質疑 契約の方法が随意契約であるが、その理由は。

答弁 地方自治法施行令第167条の2第1項第2号によると随意契約であり、競争入札に適さないものである。また、この委託の概要は、建設工事に係る施工監理から発注、積算業務まで全て含めて委託するものであり、公益財団法人千葉県下水道公社の他に委託先がない。

質疑 委託内容は千葉県下

水道公社でしかできないのか。民間企業ではできないのか。

● 民間企業ではできないのか。定的な期間の事業による技術職員の増員を避けることが可能になる。

● 施工は民間でも実施できるが、国、県等の基準に伴う発注業務・設計積算について周知はどのように行っているのか。

質疑 貸し付け等の内容について周知はどのように行っているのか。

答弁 雪害の発生当初、なかなか国の制度が発表されなかつたため、西印旛農業協同組合の機関紙を活用し、市内農家約3600戸に制度資金の案内通知を発送した。また、申請者については、5月に

3月下旬に国の制度が明らかになつたことにより、再度、市内農家の方へ通知した。

● 建設工事委託に関する協定の締結について〔可決〕

● 木下地先の公共下水道施設の建設工事を千葉県下水道公社に委託するもの〔可決〕

● 建設工事委託に関する協定の締結について〔可決〕

平成26年第2回定例会 議案と審議結果一覧

※○=賛成、×=反対

※議長(渡邊正一)は採決に加わりません。

番号	件名	議決結果	浅沼美弥子	雨宮弘明	岩崎成子	海老原作一	大塚輝男	小川勇	國嶋久善	近藤瑞枝	酢崎義行	中澤俊介	橋本和治	藤代武雄	松尾榮子	山本清	上條公司	重司俊紀	金丸和史	板橋睦	山田壹代子	松本多一郎	小川義人	渡邊正一	
《議案》(市長提出議案)																									
議1	印西市青年館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
議2	印西市税条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
議3	印西市立学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
議4	平成26年度印西市一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
議5	建設工事委託に関する協定の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
議6	財産の取得について(小型動力ポンプ付積載車)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
議7	財産の取得について(牧の原給食センター調理機器)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
議8	財産の取得について(印旛給食センター調理機器)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
議9	平成26年度印西市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
請26-4	総合福祉センターの風呂“いこいの湯”的再開を求める請願書	採択	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
請26-5	手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
請26-6	滝地区内の候補地をゴミ焼却場建設地から除外することを求める請願	不採択	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	—		
請26-7	「現在地」をゴミ焼却場移転用地候補から除外することを求める請願	不採択	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	—		
《議案》(議員提出議案)																									
発1	印西市内の小学校及び中学校に空調設備を公平かつ早期に整備することを求める決議	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—	
発2	議会の反市長派の妨害に負けず、着実に教室エアコン政策を推進することを求める決議	否決	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	—		
発3	手話言語法(仮称)制定を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	

平成26年7月3日、議会だより編集委員と議会事務局職員が議会広報の編集技術の修得のため、市町村広報研究会に参加しました。また、現編集委員での2回目の参加となつたことから、昨年の研修を行なう廣報クリニックを受けることとなり、具体的には3月定例会の「議会だより」が対象となりました。

研修の内容の一部を紹介しますと、従来、見る部分と読む部分が多くなっていること、市民が読むものであることを念頭において、今、議会はどんな審議をしているのか、議事の公開を徹底すること、デザイン・レイアウト、見出しが訴求力のある紙面づくりに心がけることが重要で、編集作業においては伝える優先順位を決め、事前にラフレイアウトを作成することも紙面づくりには役立つとのことでし



た。では、「主張見出し」「感想見出し」「テーマ見出し」「ついで見出し」など各議員バラバラで見出しと指摘を受け、ある程度統一した方がよいとアドバイスをいただきました。また、見出しの付け方では、「主張見出し」「感想見出し」「テーマ見出し」「ついで見出し」など各議員バラバラで見出しと指摘を受け、ある程度統一した方がよいとアドバイスをいただきました。また、「議会日誌」はホームページでカバーし、市民の意見や要望などを表明するコーナーが設けられています。これが一つのアドバイスをいたしました。

議会広報クリニックの診察では、21住区小学校建設起工式の写真は1面にふさわしいとの評価を受け、一般質問のコーナーでは、議員名と顔写真、Q&A見出し、質問の関連写真の4点セットを勧められました。

「伝える」から「伝わる」広報へ

議会広報研修報告

議会日誌

5月

- 15(木) 千葉県北総地区市議会正副議長会定例会
及び視察研修会(～16日)

21(水) 全員協議会

23(金) 我孫子市・印西市まちづくり連絡協議会総会

27(火) 印旛都市広域市町村圏事務組合議会臨時会

28(水) 全国市議会議長会定期総会

29(木) 議会運営委員会
議会改革推進特別委員会

6月

- 3(火) 議会運営委員会
5(木) 平成26年第2回定例会(～27)
16(月) 予算審査常任委員会
17(火) 総務企画常任委員会
18(水) 建設経済常任委員会
19(木) 文教福祉常任委員会
20(金) 印西地区消防組合議会臨時会
25(水) 全員協議会
　　議会運営委員会
　　会派代表者会議
26(木) 議会運営委員会
　　正副委員長会議
　　議会改革推進特別委員会
27(金) 懲罰特別委員会
　　議会運営委員会

7月

- 2(水) 議会運営委員会行政視察(～4日)
成田線活性化推進協議会定期総会

3(木) 議会だより編集委員会 町村議長会広報研修会

7(月) 議会だより編集委員会

8(火) 手賀沼水環境保全協議会総会

10(木) 印西地区環境整備事業組合議会 臨時会

11(金) 議会改革推進特別委員会
議会運営委員会
懲罰特別委員会

18(金) 長門川水道企業団議会定例会

19(土) 市民アカデミー 議会体験

23(水) 議会だより編集委員会

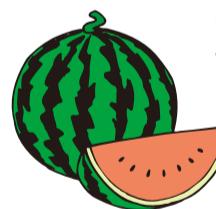
「こいの湯」の再開を求めるもの。

却場建設地から除外すること
を求める請願（建設経済常任
委員会・不採択）

A detailed illustration of a morning glory flower, showing its characteristic funnel shape and vibrant colors.

▼印西市内の小学校及び中学校に空調設備を公平かつ早期に整備することを求める決議

An illustration of a whole watermelon on the left and a slice of watermelon on the right, both showing the characteristic green rind and red flesh with black seeds.



編集後記

す。 残暑お見舞い申し上げ

関係の皆さんが多く傍聴されました。議会中継はご自宅でご覧になれます。本議場では、市当局、全議員様子が直近に見られます。

本会議以外の決算委員会常任委員会等々、全ての委員会も傍聴が可能です。（定期会も傍聴が可能です）

議員定数を24名の現状のまどするか、2名削減の22名とするか、議会改革推進特別委員会では、議論が展開中です。議場と違い、委員会室は、同じ目線の高さで、議論を聴くことができ、議員の意外な面が見られるかもしれません。

より議会が身近に感じていただけるよう、編集委員会一同鑽を重ねています。

委員長 小川 義人
副委員長 上條 公司
委員 夕 舟
醉崎 義行
山田喜代子

願 請 高齢者の健康を願つて “いこいの湯”再開に向け採択

地へのゴミ焼却場建設に反対である。

発議案 手話を身に付け 明るい社会へ

▼手話言語法（仮称）制定を
求める意見書の提出について
〔可決〕
請願採択を受けて

△可決
更なる教育環境の充実のため、市内の小学校及び中学校に空調設備を公平かつ早期に整備することを求めるもの。

侮辱を与えた議員に対する処分要求が提出されました。
（平成26年6月19日の文教福祉常任委員会の請願審査において、金丸和史議員は招

懲罰特別委員会設置